

12/22

わたしは、世の光である。多くの人々が家に蠟燭を灯し、ツリーを美しく飾って、アドヴェントを祝う。これは、この世への、わたしの来訪——暗闇を打ち破り、天に至る道を開く永遠の光——を象徴している。この栄光に満ちた救いの計画を覆すことのできるものは何もない。わたしを救い主と信頼する者はすべて永遠に、わたしの王家の一員に加えられるのである。

わたしの光は闇の中に輝いている。闇は、決してこれに打ち勝たなかった。あなたが暗い世界にどれほどの悪や不信仰を見るときでも、わたしは、本当の意味で見える目を持つ人々のための、希望の光として、明るく輝き続ける。だからできる限り光の方を見ていることが非常に重要なのである。愛する者よ。わたしから目を離さないでいなさい。人生の旅路を歩いて行く過程で、自分の思考上で行う幾千ものよい選択を通して、わたしを見つけ出すことができ「見る」ことができる。わたしの聖霊の助けをもらいながら、わたしを見つめ続けるための喜ばしい訓練を耐え忍んで受けていきなさい。わ



れたのです。